

■ はじめに

キヤノンマーケティングジャパン製品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。
このリリースノートには、ESET Endpoint Security for Android V4.0（以降、本製品と記載します）を正しくご利用頂くための情報が記載されています。
本製品をインストールする前に必ずお読みください。

■ インストール前の注意事項

本製品をインストールする前に、以下の内容を確認してください。

- ・ 本製品以外のウイルス対策ソフトウェアがインストールされていないことを確認してください。本製品以外のウイルス対策ソフトウェアがインストールされている場合は、必ずアンインストールしてください。
- ・ 本製品をユーザーズサイトよりインストールする場合、事前に「提供元不明のアプリ」もチェックを入れ、「サードパーティアプリケーションのインストールを許可する」設定を行う必要があります（Android OS 8 以降を除く）。
Android OS 8 以降の場合は、プログラムをダウンロードするアプリケーション（Chrome を利用する場合は Chrome）に対して、「この提供元のアプリを許可」の設定を行う必要があります。

■ 製品マニュアルについて

本製品のマニュアルはオンラインヘルプとオンラインヘルプ補足資料があります。
はじめにオンラインヘルプ補足資料を確認してください。
オンラインヘルプ補足資料は「ユーザーズサイト」よりダウンロードすることが出来ます。

ユーザーズサイト

<https://canon-its.jp/product/eset/users/>

オンラインヘルプ

<https://help.eset.com/eesa/4/ja-JP/>

https://help.eset.com/eesa_gp/4/ja-JP/

■ 使用上の注意事項について

本製品を使用する前に、以下の内容を確認してください。

□ Google Play ストアからダウンロードしたプログラムについて

Google Play ストアからダウンロード可能なプログラムと弊社のユーザーズサイトにて公開しているプログラムとはバージョンが異なる場合があります。弊社での動作検証が完了している弊社のユーザーズサイトにて公開しているプログラムを使用することを推奨します。

□ バージョンアップについて

Google Play ストアから本製品をインストールした Android 端末は Google Play ストアからバージョンアップを実施し、ユーザーズサイトからダウンロードしたプログラムをインストールした Android 端末はユーザーズサイトからダウンロードしたプログラムでバージョンアップを実施してください。

□ インターネット接続環境について

本製品を使用するには、Android デバイスが直接インターネットに接続できる環境が必要です。

□ マルチユーザー環境下での動作について

マルチユーザー環境下での本製品の動作についてはサポート対象外です。

□ 通話フィルター機能について

本機能は、SIM（電話番号）の無いデバイスでは動作しません。

□ 設定ファイルに Remote Administrator 項目の設定情報が含まれない現象について

設定ファイルのインポート・エクスポートを行う際、Remote Administrator 項目の設定情報は移行されません。本設定については、手動で再設定を行ってください。

□ デバイス設定ポリシーの「不明な提供元」の設定について

Android OS 8 以降では、デバイス設定ポリシーの「不明な提供元」の設定は、表示されません。これは、Android OS 8 以降の仕様変更で「提供元不明のアプリ」の設定が廃止されたためです。

□ Google Play ストアからインストールした場合の機能制限について

本製品を Google Play ストアからインストールした場合は、通話フィルター機能が搭載されていません。また、アンチセフト機能で SMS テキストコマンドの送受信ができません。これは、Google Play のデベロッパーポリシーの変更によるものです。

□ 検出エンジンのアップデートが可能な mirror tool について

本製品の検出エンジンの配信を行うミラーサーバーを mirror tool で作成する場合、2019 年 11 月 26 日以降に公開した mirror tool を使用する必要があります。

□ Android OS 10 以降の機能制限について

Android OS 10 以降に本製品を導入した場合、盗難対策（アンチセフト）のメニューに「信頼する SIM カード」の項目が存在しません。これは、Google の仕様変更によるものです。

□ 「カメラの使用を制限」のメニューについて

Android OS 10 以降では、「デバイスセキュリティ」の「カメラの使用を制限」のメニューは、デバイス所有者モードでインストールした場合のみ表示されます。

□ システムアップデート管理の使用不可について

リモート管理ツールによるシステムアップデート管理は使用できません。

- 一部のブラウザ（chrome と firefox）では、ブロックしたサイトが www.~ の URL の場合、Web コントロールによる警告画面で続行をクリックしてもサイトへ遷移しない現象について

一部のブラウザ（chrome と firefox）では、URL バーの URL から www プレフィックスを削除するため、ブロックしたサイトが www.~ の URL の場合に Web コントロールによる警告画面で「続行」をクリックしただけではサイトへ遷移できません。www プレフィックスを削除しないブラウザを使用するか、「続行」をクリックした後に URL バーに www を使用して正しい URL を入力してください。

- リモート管理ツール登録時に表示されるメッセージについて

リモート管理ツール登録時、本製品のリモート管理画面に「デバイスの証明書が正しく更新されるように、デバイスは少なくとも 120 日に 1 回はオンラインで接続する必要があります。」と表示されますが、本メッセージは ESET PROTECT Cloud で管理している場合の制約になります。オンプレミス型のリモート管理ツールでは、本制約は適用されません。

- 既知の問題について

本製品には、以下の問題と制約があります。

これらの問題については、将来のリリースで修正される可能性があります。

最新の情報につきましては弊社製品ホームページの Q&A をご確認ください。

ESET 製品 Q&A ページ：

<https://eset-info.canon-its.jp/support/>

プログラムの変更点について

https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/2293?site_domain=business

- リモート管理（ESET PROTECT への登録など）でインストールした時に「ファイルアクセス有効」の権限付与で次の画面に自動で進まない現象について

リモート管理（ESET PROTECT への登録など）でインストールした時に「ファイルアクセス有効」の権限付与で次の画面に自動で進まない現象を確認しています。

権限付与の設定後に、設定画面から 2 階層分戻る操作を手動で行ってください。

- ウイルスを削除しても、リモート管理ツール上で「解決された検出」に遷移しない現象について

ウイルス検知時に「削除」を選んでも、リモート管理ツール上では「削除済み」と表示されたまま検出タブに残り、「解決された検出」に遷移しない現象を確認しています。

「解決された検出」に移動させるには、手動で「解決済みに設定」を実施してください。

- リモート管理ツールの「駆除済み」の表示について

デバイス検査でウイルスを駆除しても、リモート管理ツールの「駆除済み」の欄にカウントされない現象を確認しています。

■ 製品情報

本製品に関する情報は、以下の URL から参照することができます。

ESET 製品ページ：

<https://eset-info.canon-its.jp/business/>

ユーザーズサイト：

<https://canon-its.jp/product/eset/users/>